

香港日本語教育研究会 オンライン ミニワークショップ 「Can-do から授業をデザインしよう」

【概要紹介】コースデザインや毎日の授業を組み立てるとき、何から始めますか？今回は、Can-do ベースの授業デザインの方法と一緒に考えます。国際交流基金は10年前から「みんなの Can-do サイト (<https://jfstandard.jp/cando/top/ja/render.do>)」というデータベースを公開しています。Can-do を活用すると、コースデザインや毎日の授業・学習の目標設定、評価基準が明確で客観的になり、学習動機に好影響を与えるといった利点があります。今回は、同サイトの使い方を学びながら、会話・発表などのプロジェクト型授業の学習目標と評価基準を Can-do ベースで実際に参加者で作成します。年少者、初中等、高等、社会人講座等それぞれの現場に持ち帰って、目的に合わせて活用できるような成果物を共有しましょう。ご参加をご希望の方は、**10月28日(水)までに**当研究会までメールにてお申し込みください！（定員に空きがあれば、当日参加も可能です）
皆さまのご参加をお待ちしております！

【日時】①2020年10月31日(土) 午後2時～5時

②2020年11月4日(水) 午後2時～5時

*①②は同内容、時間は香港時間(GMT+8)、オンライン開催です。

プログラム(予定):

	内容
Chapter 1	探求・発見モード(「みんなの Can-do」サイトを見てみよう)
Chapter 2	協働モード(小グループに分かれ、Can-do ベースのコースデザイン／活動案を作ってみよう)
Chapter 3	共有モード(各グループの成果物を全体で共有しよう)

【参加費】無料

【対象】日本語教師(香港・マカオ以外の国・地域の方も参加可能)

【定員】各回20人(先着順ですが、会員優先枠があります)

【ファシリテーター】齋藤 誠(国際交流基金派遣日本語専門家)

【申込方法】下記メール宛に、**氏名、ご所属機関、メールアドレス、ご参加希望日**を明記の上ご送付ください。

seminar@japanese-edu.org.hk

【締め切り】10月28日(水)

【備考】(1) 事前に「JF みんなの Can-do サイト」に登録しておき、内容をざっと見ておいてください。

<https://jfstandard.jp/cando/top/ja/render.do>

(2) 本ワークショップは Zoom で開催する予定です。お申込みいただいた方には、2 営業日以内に受付確認のメールをお送りします。また、前日または当日朝に参加 ID、パスワードをお送りします。

お問い合わせ: 香港日本語教育研究会 事務局

電話: 2866-9991

メール: seminar@japanese-edu.org.hk